

愛称とロゴ決まる！



こもテラス

KOMO TERRACE

『こもテラス』に込めた思い…市民にとっての「庭」の様な場所、そして、これから小諸の未来を「照らす」存在となるよう願いを込めて。また、国内屈指の晴天率を誇る小諸市の特徴も「照らす」という意味に含めた。

現在、相生町二丁目で建設が進む小諸の新しい顔となる複合施設の愛称とロゴが決定しました

ロゴデザインについて

シンボルは、こもテラスの「こ」の字と、広場の形である六角形をモチーフに家紋風にデザインしています。ロゴタイプは、複合施設らしさを感じるためのゴシック体です。2つを組み合わせ、北国街道の宿場町の景色をイメージさせる、小諸市らしいVI. (ビジュアル・アイデンティティ) としました。

愛称の決定について

愛称については、施設が大勢の方に親しまれ利用してもらえるよう多くの市民の皆様に参加をいただき、決定してまいりました。まず、広く愛称案を募集し、407点の応募を受け付けました。ここから候補作品を5点選定して市民投票を行い(投票総数 853票)、最多得票の「こもテラス」を愛称として決定しました。

候補作品の選定は、市職員と小諸高校・小諸商業高校の生徒で構成する「愛称検討委員会」が担当しました。また、この委員会では、多目的スペース、高齢者福祉センターの愛称決定も担当しました。

なお、病児病後児保育所については、関連施設を利用される皆様により決定されました。



多目的スペース
こもールひろば



高齢者福祉センター
こもれび



病児・病後児保育
こもろスマイル園

8月22日オープン

公共施設



市民投票で得票数2位だったこもールのこもールを取り、ひろばと合わせた。「こもる」と「もール」を掛け「こもール」。

こもるの「こも」と施設内のテラスにシンボルツリーがあることから。

どんな病気にも負けず、笑顔を絶やさないで前向きな気持ちになれるように。